

～ チェーンストア広報担当者が選ぶ ～

2008年チェーンストア10大ニュース

2008年12月9日

日本チェーンストア協会

- 1 . 食の安全・安心を揺るがす事件が多発！
～中国製冷凍餃子、うなぎ・牛肉偽装表示、事故米流通、メラミン混入事件など
- 2 . 原油・原材料価格の高騰で食料品等の値上げが相次ぐ。
- 3 . サブプライムローン破綻が世界的金融不安に拡大！景気は後退局面に。
- 4 . PB商品の拡大・充実により家計に大きな貢献。
- 5 . 小売業の経営統合、業務・資本提携続く。
- 6 . 急激な円高を受け、会員企業で円高還元セール実施！
- 7 . 洞爺湖サミット開催！地球温暖化防止への気運高まる。
～会員企業のレジ袋削減、省エネ対策など環境保全運動がさらに進む
- 8 . 郊外での大型出店が進む。
～イオンレイクタウンや三井アウトレットパーク入間など
- 9 . 消費低迷、節約志向が顕著になり、小売業各社で業績の下方修正が相次ぐ。
- 10 . 低価格・ディスカウントスーパーの展開相次ぐ(ザ・プライス西新井店・川口店、アコレ平和台駅前店)

～その他の主なニュース（順不同）～

- ・たばこ自動販売機の成人識別システム「タスポ」が完全導入。
- ・「ゲリラ豪雨」「大地震」などの大規模災害多発。
- ・京都市がコンビニに対して深夜営業の自粛を求めるが、業界団体は反対を表明。
- ・(株)ヤオコー川野会長とイズミヤ(株)林社長が食品産業功労賞受賞の栄。
- ・「改正パートタイム労働法」施行、「名ばかり管理職」問題を受けて労務管理体制の見直し図る。
- ・来春の改正薬事法施行を睨んで登録販売者試験など各社準備開始。
- ・ネット事業参入、拡大が続く。
- ・イトーヨーカ堂、小売業として初の農業生産法人「セブンファーム」を設立。
- ・H&M旋風、ユニクロの一人勝ちなど「ファストファッション」好調。
- ・消費者行政を一元化する「消費者庁」の創設を決定。
- ・チェーンストア販売統計、平成20年2月に店舗調整後伸び率が26ヶ月ぶりのプラスに（平成20年2月、3月、7月がプラスに）
- ・米国ウォルマートが西友債務2,000億円超を肩代わり。
- ・イオン、島根漁港と直接取引。
- ・北京オリンピック開催。
- ・日本チェーンストア協会、社会貢献活動の一環として会員企業より講師を派遣し専修大学で寄付講座を実施。
- ・電子マネーの導入拡大。
- ・共通物流クレートの運用始まる。
- ・JTと日清食品、冷凍食品事業統合を撤回。
- ・松下電器がパナソニックに社名変更、三洋電機の子会社化も。
- ・明治乳業、明治製菓が「共同持ち株会社を設立し、経営統合する」と発表。

この件のお問い合わせ先

日本チェーンストア協会・広報・生活者担当

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル11F

TEL 03-5251-4600

FAX 03-5251-4601